

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、一時3.25台に迫る動きを見せたものの、上下に方向感のない時間帯が続き、最終的には3.23台前半で取引を終えた。年金改革法案と大統領選という不透明なイベントが控えているレアル相場であるが、世界的な株安を背景にレアル相場が今月前半に3.30を上回った以外、比較的落ちついた展開が続いている。マーケットは自らのコアレンジとして3.20-3.25というタイトな目線を持ち始めているが、低いインフレ期待がリスクセンチメントの改善に特に効果をもたらしている他(中銀は金融緩和サイクルの終了を示唆しているが、今後のインフレ率次第では25bpsの追加利下げも検討)、年金改革法案についても早期承認は難しい(Maia下院議長は先週金曜日、悪化するリオデジャネイロ市の治安補強のために、政府介入を決定したことが、年金法案の承認をさらに困難な状況にする、と発言。なお、政府の自治体への介入には上下両院での承認が必要となる)、というシナリオを想定し始めている。

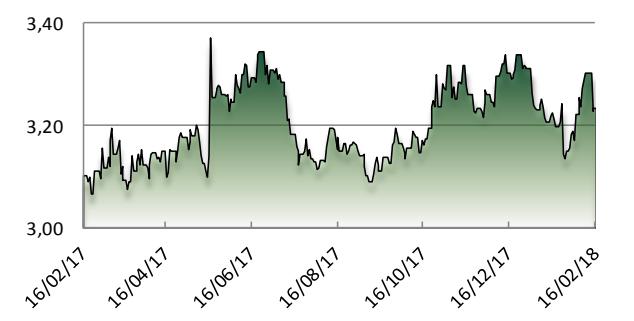
大統領選の候補者として注目を集めていたTVプレゼンターのLuciano Huck氏は週末、Folha紙に寄稿し、正式に出馬を断念することを表明した(同氏は昨年11月にも同様の表明を行っていた)。同氏は、「数百回の議論を行ったが、出馬するためには依然として長い道のりがある、と結論付けた」と述べている。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	2月15日	2月16日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3,2313	3,2304	-0,03%	0,19%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,87	32,90	0,09%	-3,96%	35,13	32,32
	対ユーロ	BRL	4,0412	4,0121	-0,72%	1,42%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,13	106,21	0,08%	-3,84%	105,55	113,39
	対ユーロ	JPY	132,73	131,88	-0,64%	-2,61%	131,61	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	84.291	84.525	0,28%	5,88%	86.213	76.403	
CDS Brazil 5yrs	bps	154,10	153,25	-0,55%	5,33%	188,62	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,89	9,85	-0,40%	-0,33%	10,07	9,68	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,66	6,62	-0,53%	-4,06%	6,94	6,61	
3 Months US Dollar Libor	%	1,8725	1,8849	0,66%	8,70%	1,8849	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	193,46	193,58	0,06%	-0,78%	201,19	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

